

財務省第11入札等監視委員会

令和5年度第3回定例会議議事概要

開催日及び場所	令和6年3月21日(木) 高松国税局 第一会議室	
委員	委員長 藤本 邦人 (アローズ法律事務所 弁護士) 委員 安井 敏晃 (国立大学法人香川大学経済学部 教授) 委員 久保 誉一 (有限責任監査法人トーマツ 公認会計士)	
審議対象期間	令和5年10月1日(日)～令和5年12月31日(日)	
抽出案件	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	2件	契約件名: 坂出合同庁舎 2階トイレ改修工事 契約相手方: 高橋産業株式会社 (法人番号1470001009075) 契約金額: 7,843,000円 契約締結日: 令和5年6月22日 担当部局: 高松国税局
		契約件名: 令和5年度高松市牟礼町牟礼所在国有地地質調査及び擁壁調査業務 契約相手方: 倉測建設コンサルタント株式会社 (法人番号9260001013223) 契約金額: 1,837,000円 契約締結日: 令和5年12月5日 担当部局: 四国財務局
随意契約(公共工事)	—	—
競争入札(物品役務等)	2件	契約件名: 令和5年分確定申告に係る納付書等の封入作業等委託業務 契約相手方: 株式会社エスプールグローバル (法人番号9010001222988) 契約金額: 1,154,604円 契約締結日: 令和5年10月26日 担当部局: 高松国税局
		契約件名: 令和5年度徳島・高知県内合同宿舎建物定期点検業務 契約相手方: 株式会社R e R (法人番号2170001013866) 契約金額: 3,190,000円 契約締結日: 令和5年10月10日 担当部局: 四国財務局
随意契約(物品役務等)	—	—
応札(応募)業者数1者関連	1件	契約件名: 令和5年度徳島・高知県内合同宿舎建物定期点検業務
委員からの意見・質問、それに対する回答等	次葉以降のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【案件1】 「坂出合同庁舎 2階トイレ改修工事」 契約相手方：高橋産業株式会社 契約金額：7,843,000円 契約締結日：令和5年6月22日 担当部局：高松国税局</p> <p>なぜ、2階のトイレのみ改修となったのか</p> <p>全ての便器を改修せず、和式トイレを1据残したのはなぜか。</p> <p>1回目の入札で、全ての入札業者が予定価格を超過している要因を把握しているか。</p>	<p>坂出合同庁舎は平成3年5月に建設され、建設から22年を経過した平成25年度に、各階のトイレ改修工事を実施した。</p> <p>その当時、2階には官公庁が入居しておらず、2階トイレの利用頻度が低かったことから、平成25年度の改修工事の対象外とされた。</p> <p>しかし、令和2年度に新たに官公庁が入居し、利用頻度が高まったことから、2階の男子トイレ及び女性トイレについて、和式トイレを各1据残置した上で全面改修した。</p> <p>少なからず和式トイレを利用する者もいることから、複数の和式トイレを改修する場合は、1据残すのが慣習のようになっている。</p> <p>また、当該改修工事においては、事前に庁舎に入居している他の官公庁に改修工事内容について合意を得ており、その際も、各官庁から和式トイレを1据残すことについて異論はなかった。</p> <p>なお、今後、残した和式トイレを洋式に変更する予定はない。</p> <p>予定価格は、建設物価資料等を参考に算出しているところ、予定価格と入札価格では、直接工事費については大差がなく、共通経費に開きが見られた。</p> <p>ただし、共通経費の算出根拠等については、業者によって事情が異なるため、その要因を一概には判断できない。</p>

【案件2】

「令和5年度高松市牟礼町牟礼所在国有地地質調査及び
擁壁調査業務」

契約相手方 : 倉測建設コンサルタント株式会社

契約金額 : 1,837,000円

契約締結日 : 令和5年12月5日

担当部局 : 四国財務局

落札業者は、対象業務の実績はあるのか。
また、落札額が予定価格より大幅に低い理由はなにか。

落札業者の参加資格はなにか。

落札業者の過去2年間の実績としては、地質調査業務において横須賀市のこども園建設予定地地質調査業務委託、擁壁調査業務において備中県民局井笠地域事務所の地盤変動影響調査業務など、主に地方公共団体が発注している業務を受注している。

地質調査と擁壁調査などを行う建設コンサルタント業務の両方で実績のある会社であり、入札にあたり、地質調査業務と擁壁調査業務の比率はおおむね半々として入札したと聞いている。

地質調査を行う技術者が在籍しており、また、擁壁調査に必要なレーダー鉄筋探査機や測量器具を自社で保有しており、擁壁安定照査においても解析ソフトも保有していることから両業務とも他社と比べて低廉な価格で入札ができたとのことである。

業種区分「建設コンサルタント」で「B」等級、「地質調査」で「C」等級である。

【案件3】

「令和5年分確定申告に係る納付書等の封入作業等委託業務」

契約相手方：株式会社エスプールグローバル

契約金額：1,154,604円

契約締結日：令和5年10月26日

担当部局：高松国税局

落札率が低く、また、すべての業者の入札価格が予定価格を下回っているが、予定価格はどのように算定したか。

パソコンで申告するようになり、必要な書類が減少すると思うが、毎年、発送する書類や発送先の見直し等をしているのか。

毎年の契約であれば複数年まとめて契約することを検討したのか。

落札価格の推移は、どうなっているか

複数の業者から徴取した参考見積書等を基に算出している。

落札率については、一定数の仕事を確保したい業者が利益を削って入札に参加していると考えている。

当該契約はe-Tax利用者で、振替納税等のキャッシュレス納付を利用していない者に、納付書を送付するものである。

e-Taxの利用と併せて、キャッシュレス納付の利用を増やさないと、発送件数も減少しないことから、キャッシュレス納付の利用を推進する施策を実施しているところである。

複数年契約には国庫債務負担行為の承認が必要であり、現状では複数年契約に該当する業務ではないと判断している。

直近3年間の落札価格では、令和3年度は1,341,788円、令和4年度は1,324,128円、令和5年度は1,154,604円となっており、例年大きな変化があるわけではない。

【案件4】

「令和5年度徳島・高知県内合同宿舍建物定期点検業務」

契約相手方 : 株式会社R e R

契約金額 : 3,190,000円

契約締結日 : 令和5年10月10日

担当部局 : 四国財務局

落札額が予定価格より大幅に低い理由はなにか。

参加資格について1級上位のみを追加し、1級下位を追加しなかった理由はなにか。

落札業者は、全国で多くの国・公共団体等の建物定期点検業務の実績を持っており、効率的な現場での調査や報告書類の作成部門の構築など、社内分業体制ができていることから、低コストでの応札が可能だったと聞いている。

財務省所管の建設工事等の契約に係る競争参加者資格審査事務等取扱要領では、契約担当官等が必要と認めるときは、当該資格等級の1級上位又は1級下位の等級に格付された者を参加させることができることから、ここ数年の入札実績を踏まえ競争性の確保のため等級の拡大を決定し、品質の確保のため上位級のみを選択している。